



ご報告および取材のお願い

成功しました！ アマチュア無線超長距離通信実験 日本の月着陸機SLIM×和歌山大12mパラボラ

9月21日および27日にご案内いたしました標記実験が無事に成功いたしましたので、ご報告いたします。

和歌山大学とJAXA/ISASが共同で進めていた、月着陸機SLIM搭載されている小型月面探査機LEV-1からと思われる電波受信に9月29日未明に成功し、LEV-1の動作を確認しました。月面到着後にSLIM本体から分離される予定のLEV-1からと思われる電波受信はこれまで確認できておらず、今回の通信により初めて確認ができたこととなります。

(別紙の写真をご参照ください)

当該共同研究を進める 本学 共同利用・共同研究推進室長 秋山演亮 は、「LEV-1からと思われる電波を今回初めて確認出来たことが大変喜ばしい。和歌山大学は、キャンパス内としては現時点で国内最大の口径12mのパラボラアンテナを有しており、外部機関にとっても深宇宙機との通信の有効なツールとなっている。今後も積極的に共同利用をすすめ、宇宙開発分野の拠点として活躍したい」とコメントしております。

なお、今後 2024年の月面着陸まで、以下のタイミングで通信実験の実施を予定しておりますので、引き続きご取材いただきたく、よろしくご報告いたします。

第2回通信実験：月軌道に入る2024年年明けを予定

第3回通信実験：2024年初頭の月面着陸後時を予定

場所は、いずれも和歌山大学 電波観測通信施設（和歌山市栄谷930）

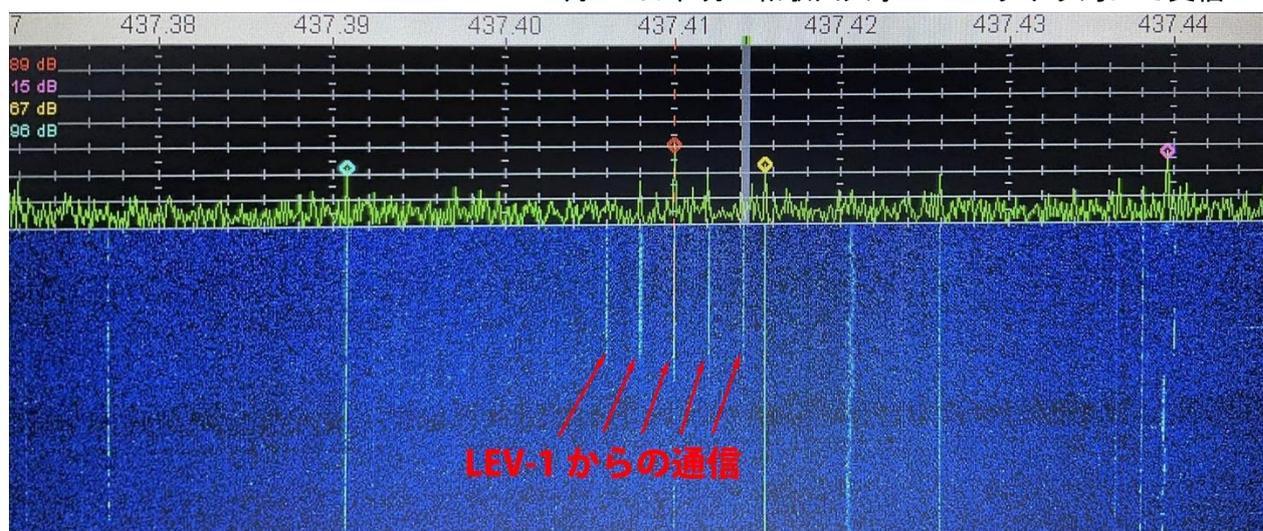
本件についてのお問い合わせ

国立大学法人和歌山大学 〒640-8510 和歌山市栄谷930
共同利用・共同研究推進室長 / 学長補佐 / 教授 秋山演亮
電話 090-8177-3076（携帯）、073-457-8503（事務）
メール akiyama@wakayama-u.ac.jp

【実験結果】

確認された LEV-1 からの通信電波（スペクトラムアナライザの表示画面）

9月29日未明 和歌山大学 12m パラボラ局にて受信



【月着陸機SLIM およびLEV-1について】

<参考> 月着陸機「SLIM」に関するJAXA公式WEBサイト

https://www.jaxa.jp/projects/sas/slim/index_j.html

小型探査機LEV 1に関する資料

https://www.jaxa.jp/projects/files/youtube/sas/20220315_slim_lev_document03.pdf

【和歌山大学12mパラボラアンテナについて】



口径 12m は、大学キャンパス内設置としては国内最大です。

有効口径	12.0m
焦点距離	5000mm
追尾速度	3度/秒
鏡面精度	5mm (1/10λ @6GHz)
重量	16t